

登別市の取組

中核校：登別市立幌別小学校

指定校：登別市立幌別西小学校、登別市立幌別東小学校、登別市立幌別中学校、登別市立西陵中学校

「社会に開かれた教育課程」の実現に向けた学校改善

取組 (4) 教員の資質・能力の向上

タブレット端末を活用したICT教育の推進を学校経営の重点に位置付け、成果・課題を検証できるよう「学習における効果的な活用」、「校内での日常的な活用」、「オンライン学習」の3観点で推進した。また、取組の進行管理や校内の環境整備、各学年の実践やニーズの集約などを円滑に展開するための校内委員会を組織し、主体的な動きと積極的な活用に対する教職員の意識高揚を図った。

地域協議会や当市の情報教育推進協議会と連動し、実践事例の提供や実践交流を実施するとともに、校内委員会が主体となり外部講師を招聘したり、若手教員を講師とした事例研修を行ったりしながら教職員の知識・技能の習得とICT活用指導力向上を図る研修を計画的に実施できるよう設定した。

成果

学習指導でのICT活用のほか、児童会や生徒会が活動内容を紹介する動画を制作し、校内放送で流したり、オンラインによる生徒総会を実施したりするなど、教員、児童生徒がともにタブレット端末を積極的に活用したことで、学校生活の様々な場面での実践が蓄積された。オンライン学習も実施され、更に効果的になるよう、校内委員会で解決方法を検討するなど、校長のリーダーシップの下、教職員が主体となった組織的な取組が進められた。



【幌小ICT通信（校内委員会作成）】

質の高い教育活動を持続的に行う働き方改革の実施

取組 (3) 業務の効率化に向けた取組の充実

市内教頭会議の中に、年3回「働き方改革実務担当者会議」を位置付け、業務改善に係る取組の交流や課題解決に向けた方策等の協議を実施している。市内全小・中学校の教頭が一堂に会する場を設定することで、本事業の趣旨を共有するとともに指定地域の取組が市内全体の取組につながっている。

第2回会議においては、これまでの実践報告や学校訪問等から見られた市内各校の好事例を「働き方改革実践事例」として提示し、各校におけるICT活用事例の共有や自校の業務改善に向けた方策及び方向性についての意見交換につなげることができた。市教委からは、業務改善の一例として「欠席連絡フォーム例」を提示し、ICTを活用した今後の業務改善の方向性を示した。

成果

- 市内全小・中学校の教頭が会する場を設定したことにより、「ミッション加配事務職員」が実施しているICTを活用した業務改善実践が市内各校で取り組まれるようになった。
- ICTを活用した働き方改革実践事例を提示したことにより、教頭間の実践に関する情報交換が活性化し、市内全体でICT活用のノウハウを共有できるようになりつつある。

【働き方改革実践事例】